

今、企業は如何にあるべきか

～ 時代変化に即した経営者と経営士・コンサルタントのあり方 ～

[講座概要]

アメリカが世界の警察から手を引き、ECユーロ通貨問題や難民問題を抱えています。中国は颯爽を買いながら、目に余るやりかたで海外進出をし、ロシアも存在感を示そうと躍起です。このような激変する世界経済の中で、日本政府は、経済政策だけでも難しい中、憲法改正や消費税増税と大きな問題を抱えています。これからの経営環境はどのように変化し、企業経営の舵取りを如何にしていくのか、企業経営者・管理職だけでは舵取りが危ういです。このような時代こそ、経営士・コンサルタントの出番ですが、企業の危機意識は高くありません。時代即応の経営のあり方に精通している質の高い経営士・コンサルタントの絶対数不足が懸念される中、われわれはどうあるべきか、共に考えてみる契機となるお話です。

[講師紹介] 日本経営士協会 会長 今井 信行氏

講師略歴

アメリカ留学で経営学、マーケティングを学び、日本の商社で輸出入業務や新製品開発と市場導入などを担当。ニューヨーク駐在所長、アメリカ法人役員などを歴任後、経営コンサルタントとして独立。パソコン揺籃期から中堅・中小企業のパソコン活用の啓蒙をし、今日のIT経営の先見性を持った経営戦略指導をし、国内だけではなくグローバルな活動をしている。「温かい管理」など「心de経営」を重視し、「組織は力なり」の精神で、中小零細企業から大企業、官公庁他で地道な実績をあげてきている。パソコン初期から管理会計の精神を重視した経営情報活用の重要性を説く先見性と、マーケティング思考のわかりやすい経営戦略支援、多数の著書や論文・寄稿・講演などで活躍。主な著書として、ソフトバンク「営業管理職のためのパソコンノウハウ」、アメリカマグローヒル社「アメリカにとって今が対日進出のチャンス」、秀和システム「ロジカル・シンキングがよ〜くわかる本」をはじめ多数。今日では、日本のコンサルタントの地位向上・若手育成に力を注いでいて、「コンサルタントのためのコンサルタント」と呼ばれる。日本経営士協会会長他各種の要職を歴任。

御 案 内

[開催日時] 平成28年3月6日(日曜) Pm.1:30～3:45
[開催場所] 大阪NPOセンター
大阪市中央区平野町1丁目7番1号
地下鉄堺筋線北浜駅5番出口、堺筋を南へ3分「高橋ビル5F」
(1Fコンビニ「セブンイレブン」)
[申込方法] TEL&FAX(06-6725-8292), WEB, Eメール
[申込締切] 平成28年3月3日(木曜)
[参加料金] 会員1000円、会員外2000円